

ヒラメとアカアマダイの標識放流の取組

—資源部—

今回は、資源造成を図るために実施している、ヒラメとアカアマダイの標識放流の取組を紹介します。

1 ヒラメ

宮崎県のヒラメの漁獲量は、1990年代には70ト/年以上に達していましたが、その後は増減を繰り返しながら減少しています(図1)。日向灘のヒラメの年齢別の資源尾数と資源量を推定した結果、2005年以降は0歳魚と1歳魚が大きく減少しており、それに伴って全体の資源量も減少していることが明らかとなりました(図2)。

このような状況下では、種苗放流による資源の下支えが重要であることから、本県では年間に30万尾程度の種苗を放流しています。

人工的に生産し飼育した放流種苗は、天然魚とは異なり、一部の個体の無眼側に有色斑や有眼側に白色斑が現れます。資源部では、これらを目印に市場に水揚げされたヒラメの中から放流魚を発見し、漁業者によってどれだけの放流魚が再捕されているのかを把握しています。

しかし、ヒラメは県内各地のほか、近隣県でも盛んに放流していることから、斑紋だけではどこで放流された種苗か分かりません。そのため、宮崎県、大分県、高知県が共同して標識としてそれぞれ切除する場所を変えた種苗を放流し、移動経路の調査を行っています(図3、写真1)。

これまでの調査の結果、県北部で標識放流した種苗や高知県が標識放流した種苗が本県中部で再捕され、広域を移動するヒラメもいることが確認されました。

今後も継続して調査を行いますので、もし、背びれや腹びれに傷のあるヒラメを漁獲した場合には、買い取りますので、是非、水産試験場 資源部 (0985-65-6214) にご連絡下さい。

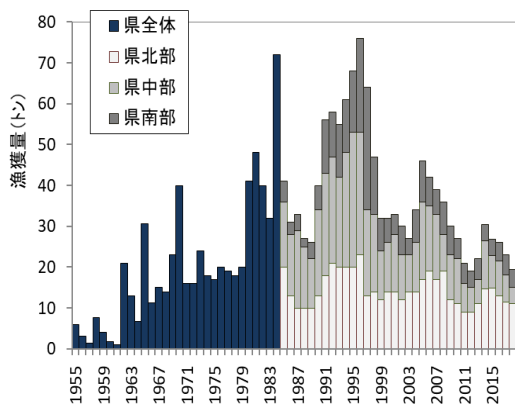


図1 宮崎県のヒラメの漁獲量の推移

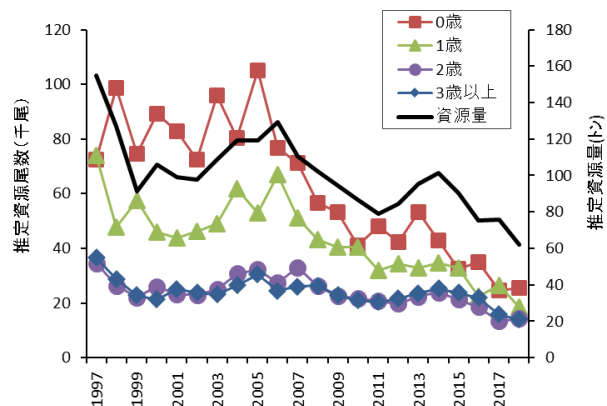


図2 年齢別推定資源尾数と資源量の推移

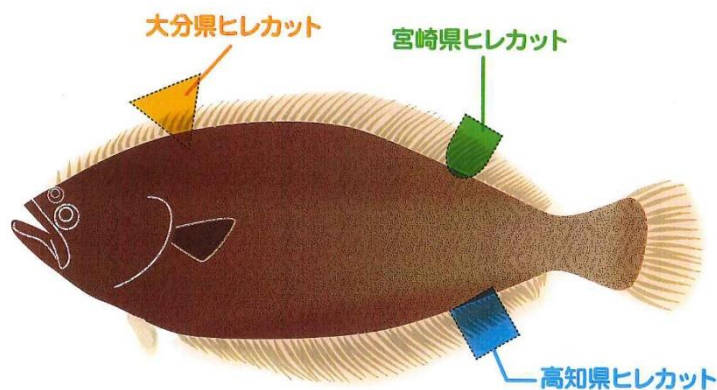


図3 宮崎県・大分県・高知県のひれの切除部位



写真1 背びれの後方を切除した標識魚

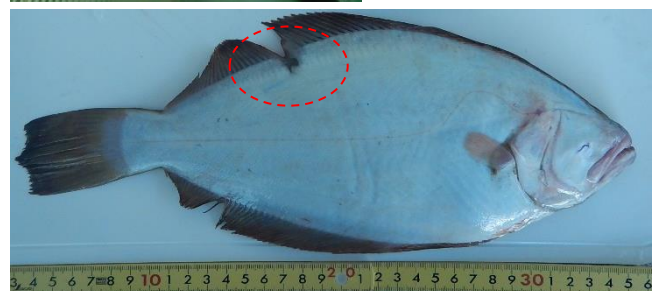


写真2 再捕された標識魚(満1歳魚)

2 アカアマダイ

宮崎県のアマダイ類の漁獲量は1980～90年代には100ト/年以上ありましたが、2009年には10ト/年を下回るまでに減少しました。そのため、2019年10月に「宮崎海域アマダイ類の資源回復計画」を策定し、あまだい延縄漁業者は地区毎に決めた漁獲量管理などの資源管理の取組を行っており、県は、資源回復の一助とするために、アカアマダイ種苗の放流を行っています。

資源部では、放流後の移動や成長、放流効果を明らかにするため、2015年から放流魚の一部に腹びれ切除標識を行い、試験放流して、市場調査により標識魚を確認しています(表1)。

標識魚はこれまでに12尾が再捕され、最大魚は全長35cm、体重437gに成長しておりました(写真3)。また、全ての再捕魚が放流場所の近隣の市場に水揚げされていることから、放流魚は放流地点に近い海域に留まっていることが明らかになりました(表2)。

今後も継続して調査を行いますので、もし、写真4,5のような腹びれが非対称なアカアマダイを漁獲した場合には、買い取りますので、是非、水産試験場 資源部(0985-65-6214)にご連絡下さい。

表1 これまでの放流実績

放流日	場所	尾数	標識方法
2015/2/9	日南市風田沖	6,500	右腹鰭切除
2015/2/12	川南町沖	1,000	なし
2015/2/25	日向市細島沖	500	なし
2016/2/8	日向市細島沖	2,000	なし
2016/2/9	日南市風田沖	14,300	左腹鰭切除
2016/2/9	串間市沖	3,000	なし
2016/2/10	川南町沖	2,000	なし
2016/6/10	日南市風田沖	460	スパゲッティ型アンカータグ
2017/2/10	日南市南郷町外浦港内	1,000	右腹鰭切除
2017/2/10	日南市南郷町賛波地先	21,000	
2018/3/2	日南市南郷町賛波地先	5,617	左腹鰭切除
2018/4/13		591	
2019/3/13	日南市油津港	4,200	右腹鰭切除
2020/3/3	日南市油津港	9,426	左腹鰭切除
		8,596	なし
合計		80,190	(63,094)うち標識魚

表2 これまでの再捕実績

No.	発見日	性別	全長 (mm)	体重 (g)	標識種別	水揚市場
1	2017/2/14	♀	267.0	209.5	左腹鰭切除	南郷
2	2017/2/14	♀	243.0	148.2	右腹鰭切除	南郷
3	2017/2/13	♀	277.0	120.7	左腹鰭切除	南郷
4	2017/2/13	♀	265.0	212.2	右腹鰭切除	南郷
5	2017/4/25	♀	279.0	225.0	左腹鰭切除	南郷
6	2017/4/25	♀	298.0	285.9	右腹鰭切除	南郷
7	2017/5/6	未確認	261.0	196.0	左腹鰭切除	日南市
8	2018/6/11	♀	285.0	250.5	左腹鰭切除	日南市
9	2018/6/14	♀	307.0	381.4	右腹鰭切除	南郷
10	2018/6/14	♀	275.0	242.5	左腹鰭切除	南郷
11	2018/9/18	♀	261.0	213.7	右腹鰭切除	南郷
12	2019/7/16	♂	350.0	437.1	左腹鰭切除	日南市

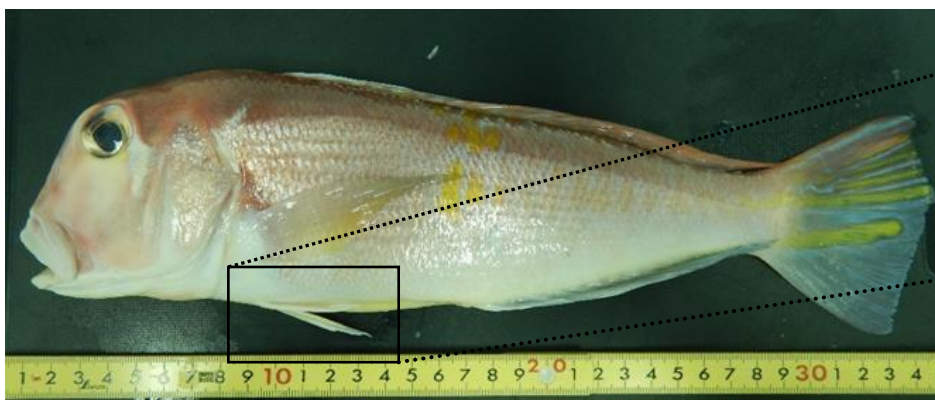


写真3 これまでに再捕された最大魚（全長35cm、体重437g）

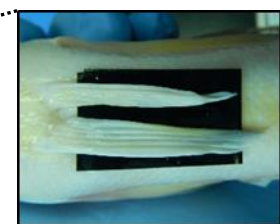


写真4 腹びれの様子
(左腹びれが短い)



写真5 再捕魚の腹びれの様子（切除した腹びれが一部再生し、左右非対称になっている）